



# とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 1904



宮内家の花（雪柳） 提供：宮内宗一会員

第1904回 例会 平成23年4月12日

\*\*\*\*\*

点 鐘 … 杉浦 武 会長

ロータリーソング … 我等の生業

来訪ロータリアン紹介

… 親睦活動・家族委員会

会 長 挨拶 … 杉浦 武 会長

御 祝 披露 … 杉浦 武 会長

誕 生 祝 … 加瀬 武男 会員(4月9日)

結婚記念日 … 山本嘉一郎 会員(4月10日)

入会記念日 … なし

幹 事 報 告 … 長谷川 弘 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓 話

「地震保険の現状」

(株)損保ジャパン 千葉支店 銚子支社

支社長 松崎 敦 氏

出 席 報 告 … 出 席 委 員 会

来週のプログラム(平成23年4月19日)

\*\*\*\*\*

卓 話

「未定」

(有)ウエルネスサービス

代表取締役 多辺田 秀隆 氏

お食事「大新」



地域を育み、大地をつなぐ

2010~2011 年度 RI 会長 レイ・クリンギンスミス

(Ray Klinginsmith)



**四つのテスト**  
 言行はこれに照らしてから  
 1) **真実**かどうか  
 2) みんなに**公平**か  
 3) **好意**と**友情**を深めるか  
 4) みんなの**ためになる**かどうか

第 1903 回例会(平成 23 年 4 月 5 日)

**会長挨拶**

杉浦 武

4 月は雑誌月間です。R I の公式機関誌『ザ・ロータリアン』および世界 31 の地域雑誌の購読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。ロータリーの雑誌(『ロータリーの友』など)に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることが目的です。

クラブはこの月間中に雑誌に関するプログラムを実施しなければなりません。チェスリー・ペリー国際ロータリー初代事務総長によって創刊された、『ザ・ナショナル・ロータリアン』(1912 年に『ザ・ロータリアン』に改称)が発刊された 1911 年 1 月 25 日を記念して、当初 1 月 25 日を含む 1 週間を雑誌週間としていました。『2007 年手続要覧』の「ロータリークラブ定款」の「第 14 条 ロータリーの雑誌」では、各会員は、会員身分を保持する限り R I の機関雑誌、または R I 理事会から本クラブに対して承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌(日本では『ロータリーの友』)を購読しなければならない、と定められています。尚、1978 年にこの週間が 4 月に移され、1983 年からは 4 月をロータリー雑誌月間としています。

さて、東日本大震災から約 1 ヶ月が過ぎ、海外からの救援隊の協力もあり、難航しながらも少しずつ復興に向けて作業が進められています。

岩手県の大船渡と釜石に入った米救援隊の消防士はその惨状に驚いたそうです。それにもまして印象深かったのは倒壊したある店の女性主人でした。その人は「何もありませんが」とせんべいを差し出したのでした。同じく大船渡市で捜索活動をした中国の援助隊員は、通りがかりの住民に「遠くからわざわざありがとう」と声をかけられ、アメや菓子を手渡されたそうです。別の隊員は現地コンビニで「援助隊なら」と代金の受け取りを拒まれ、カップ麺やおにぎりの提供を受けたといいます。苦境にあっても思いやりを失わぬ被災者の姿は外国人に感銘を与えました。

だが、外国の人々も負けてはいません。マレーシアのある孤児院では孤児が修道女らに働きかけて被災地

への募金活動を始め、自分らと卒業生の方も含む義援金と激励の言葉を日本大使館に寄せました。パキスタンの地中海性貧血を患う子供たち 40 人は福祉団体代表と共に日本の領事館へ被災地の子供たちにとサッカーボール 10 個を寄贈しました。アジアの途上国からは過去の日本の援助や災害支援への感謝と共に寄せられる義援金やお見舞いのメッセージが相次いでいます。空き缶に小銭を集めたブラジルの貧しい地区の生徒たち、お小遣いで被災者に水を送りたいというスウェーデンの 8 歳の子、日本人からは代金を取れないと言ったポーランドのタクシー運転手、巨額の金と「がんばって」との一言だけを残していったロシアの紳士。「3・11」後、人へのやさしさや思いやりが地球のあちこちで小さな奇跡を起こし続けています。今は被災地を覆う深い悲しみも、いつかはこの奇跡の輪の中でいやされる日が来るよう祈ります。

**幹事報告**

- 1・ガバナー事務所より  
社会奉仕アンケートのお願い 受領
- 2・千葉科学大学より  
入学宣誓式会場の変更について(お知らせ) 受領
- 3・千葉科学大学ローターアクトクラブより  
リーダーシップフォーラムのご案内 受領
- 4・ロータリー米山記念奨学会より  
奨学生関係資料 受領
- 5・鴨川 RC より  
創立 50 周年記念お詫びと御礼・記念品 受領
- 6・千葉県共同募金会より  
「東北関東大震災義援金」への募金協力について(依頼) 受領
- 7・例会変更のお知らせ  
旭 RC より  
4/22(金) 点鐘 18:30 「黄鶴」夜間例会  
4/29(金) 祝日の為休会 受領

**卓 話**

「鐵と日本刀」

銚子 RC 宮内 龍雄 会員

私の家は銚子大橋のたもとで代々鐵工業を営んできました。父によると私で 7 代目になるそうです。5 代位前までは漁具や船の艀装品などを鞆と金槌で(いわゆる火作り)作っていました。



その後、先々代より機械（旋盤、セーパー）の導入により醤油の絞り機や船の発動機（焼玉エンジン）などを作っていました。父の代になると戦後、「鉄は国家なり」という時代のもとで高度成長期に旧川鉄、住金、日立等大企業の下請けとして業績を伸ばしました。そして私は現在、産業機器、特に水処理や環境事業の機器や部品を工作機械により製作しております。皆それぞれにその時代に応じた物づくりを生業にしています。

そんな訳で、私は代々物作り（職人）の家に生まれ、子供のころより自分で鉄を削ったり、曲げたり、特に昔工場にあったコークス炉で鉄を真っ赤に熱して出来の悪いナイフや魚をつく銚子を作って遊んでいました。なぜ私が日本刀に魅力を感じるか、それは刀という道具が道具というすべてのカテゴリーのなかで頂点に立つ物だと思うからであります。

まず、道具としての刀の役割は人と人が命の遣り取りをする為のものです。もし自分の刀が折れたり、切れなかったらもう終わりです。

自分が武士であり刀を選ぶのであればやはり最上のものを選ぶと思います。また刀の美しさです。その美しさは刀の機能美にあると思います。優れた機能、性能を備えた道具、たとえばジェット戦闘機、スポーツカー、一流スポーツ選手の鍛え抜かれた肉体美など皆カッコよく美しいと思いませんか、刀は鉄と火と人力だけで作り上げられています。そして「折れず、曲がらず、よく切れる」という相矛盾する必要性が刀の機能美、緊張感をもった美しさにあらわれていると思います。

さて、次に刀を作る刀工のことを少し話したいと思います。みなさん、正宗や村正、兼光、虎鐵などの名工の名を知っていると思いますが、どの名工も最初は皆、一介の刀鍛冶の職人です。彼らが努力し、先輩から技術を学び切磋琢磨して作った刀が世に出て認められ名刀と言われるようになるころには彼らはもうこの世にはいません。また刀工が作った刀の茎（なかご）に銘を切ります。その意味は自分が打った刀がもし戦場で折れたり曲がったりして、持ち主がそのために命を落とす様なことになったら大変です。ですから刀工は、刀を打つ前に身を清め神仏にいのりを捧げ、鍛冶場に女性を入れず、必死で鍛冶します。そして最後に自分の銘を刀に刻みます。

言わば銘は品質保証の証明印の様なものです。また無銘の名刀もたくさんあります。それらは代打ちと言って注文を受けて鍛冶したのものや、身分の高い人のために打った刀には普通銘は切らないのがしきたりだそうです。あの有名な正宗は作品にはほとんど銘を切った物はありません。それは「日本一の名人たるにより

て、我が打ち物、比類あるべからずとて、銘を打つこと稀なり」とすなわち日本一のおれが打った刀が他の物と比べてもすぐわかるからわざと銘を切らなかったそうです。刀工たちにも流派、流儀的なものがあります。「五か伝」「脇物」と言われているもので日本刀の基本となる作風を大和（奈良）山城（京都）相模（鎌倉）備前（岡山）美濃（岐阜）を五か伝と呼び、それ以外の地域の物を脇物と呼びます。専門家は刀を見ただけで、その刀が何処の誰がいつ打ったものかすぐわかります。特に代々本阿弥家という鑑定専門の家があり、時の支配者がこの家に鑑定を独占させて刀の価値を決めさせていました。「折り紙をつける」という折り紙とは本阿弥家が刀剣につける鑑定書とその金額（価値）のことを言います。

次に名刀についてお話しします。

現在、我々が目にできる刀はどれも名刀といってもよいと思います。なぜなら刀は不純物のない鉄で作られています。字を見ても分かるように鉄は金を失うと書きます。（我が社も鉄工所ではなく鐵工所です）粗末にしたり放って置いたりするとすぐ錆びてしまい、さらには朽ち果てて消えてなくなってしまいます。それに刀は基本的には消耗品の武器として扱われたものです。千年も前の刀剣が大事に伝えられて現代に至っている太刀もあります。大切に守られてきた刀が名刀だと思います。まず名刀の定義とはその刀の出来や美しさはもちろんのことですが、一番大事なことはその刀の経歴です。たとえば「名物義元左文字」という名刀があります。戦国時代、初め三好宗三の愛刀で武田信玄の父の信虎に送られ信虎より、今川義元に送られ桶狭間で佩刀していた時、織田信長に討たれ、信長が戦勝記念に金象嵌を入れました、次に豊臣秀頼にわたり、さらに徳川家康に送られ將軍家の重宝となったが惜しいことに明歴の大火の時、焼けてしまいました。その後再刀して信長を祀る建勲神社に奉納されて現在に至っています。いずれにしても時の最高権力者の手に次々とわたり、私も実際にこの目で見たときは感動するほど美しい刀で名刀と呼ぶにふさわしいものだと思います。当時、幾多の刀鍛冶が多く刀を生産しその中から選抜された物が権力者の手に渡り、当時、贈答品としては最上のものでされ、上位者からは信頼の証として、目下のものからは恭順のしるしとして、それが名刀であればあるほどその価値が高いとされ盛んに遣り取りされました。

今でも価値のあるもの、美しい物はどんなものでも権力者や大金持ちの下に集まるものなのです。我々庶民には手に入らないものです。また未永く後世に残していくためには、やはり権力者（現在は国や大企業）がそれを保管し大事に管理していくものだと思います。

最後に「時代が進むとともに悪くなったものが二つある。それは刀の地金と人間である」と何かの書物に書いてありました。刀剣の世界では奈良、平安時代の物を上古刀、鎌倉から室町時代の物を古刀、それ以降を新刀と言います。明治以降のものは現代刀として区別されています。刀は時代が古いものほど優れたものが多いそうです。南北朝のころを境にがらりと刀の質が悪くなったようです。理由は不明ですが、多分、鎌倉時代以前は刀の製作工程が分業化されておらず一人の刀工が鉄の卸し鉄から焼き入れまでのすべての工程を作業したもので、戦国時代は需要が増大し大量生産をしなければ間に合わなくなり、粗製乱造し大量に流通させました。「二束三文」はこの時にできた言葉だそうです。技術、物作りは決して手を抜かず、地道に努力し学んでいかななくてはならないものだと思います。ご静聴ありがとうございました。

————ニココニ————

#### 銚子RC 宮内龍雄君

本日はお招き頂きありがとうございます。つたない話ですが宜しく願い申し上げます。

#### 米山奨学生カウンセラー委嘱状伝達式

カウンセラー 中西 廣 会員



#### 米山奨学生紹介

氏名：申 炫宣 (しん ひょんそん)

学校：千葉科学大学

危機管理学部 危機管理システム学科 4年

母国：韓国

#### 臨時理事会開催及び持回り決議 議事録

日 時 平成 23 年 4 月 6 日 (火) 15 : 30

通知方法 事務局よりファクシミリにて送信

議 題

1・地区大会謝礼金使途の件

承認

銚子市に東日本大震災義援金として寄付する。

#### 前回の例会(4/5)報告

点 鐘 杉浦 武 会長

出席報告

会員総数 31 名 出席規定除外数 9 名

出席者 25 名 出席率 80.65 %

3月22日 確定出席率 80.00 %

来訪ロータリアン

宮内龍雄君

(銚子RC)

欠席者 6名

メイクアップ なし

スモールコインBOX

小 計 ￥ 1,910-

累 計 ￥ 66,980-

ニココニBOX

小 計 ￥ 17,000-

累 計 ￥476,350-

銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール [c-higashirc@tcs-net.ne.jp](mailto:c-higashirc@tcs-net.ne.jp) URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 杉浦 武 副会長 木村 貞夫 幹事 長谷川 弘

クラブ広報・会報委員会 石上 明宏・大内 恭平・山本 幸男

表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっぱずれ

古 帳 庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。